

平成23年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	自転車ネットワークの安全性評価に係る検討経費		担当部局	道路局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	H22/H24		担当課室	環境安全課 道路交通安全対策室		交通安全政策分析官 柳橋則夫	
会計区分	一般会計		施策名	5-15 道路交通安全の安全性を確保・向上する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	<p>自転車利用の増加、自転車関連事故の増加などを受けて、安全で快適な自動車や歩行者と分離された自転車走行空間ネットワークの整備が求められている。こうした中、自転車走行空間の整備には自転車道、自転車レーン等、様々な手法が存在するが、都市内でネットワークの構築を図る上で、各整備手法の安全性について分析・評価が実施されていないのが現状である。</p> <p>そこで、自転車走行空間ネットワークの整備のあり方及び整備手法毎の安全性に関する評価を行い、今後の安全で快適な自転車走行空間ネットワークの整備に資する検討を行う。</p>						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>歩行者、自転車、自動車が錯綜する交差点部の交通処理に関する安全性検証、停車車両や歩行者などと錯綜するバス停留所、立体横断施設等周辺での安全性検証等を行い、今後の安全で快適な自転車走行空間ネットワークの整備に資する検討を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 各都市における取組の現状把握 自転車走行空間のネットワーク化に向けた交差点などの安全性等の検証 成果を踏まえた自転車走行空間ネットワークに係る技術基準・指針(案)の作成 						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求
		補正予算	-	-	0	0	-
		繰越し等	-	-	-18	18	-
		計	-	-	232	230	160
	執行額	-	-	202	-	-	-
	執行率(%)	-	-	80.9%	-	-	-
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	自転車走行空間ネットワークに係る技術基準・指針(案)の作成		成果実績	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	各都市における取組の現状把握、交差点部などの安全性の検証		活動実績(当初見込み)	-	-	-	(-) (-)
単位当たりコスト	-		算出根拠				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	道路交通安全対策費	212	160	-			
	計	212	160				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		<ul style="list-style-type: none"> ・当該予算の執行は国土交通省で実施しており、全ての支出先を把握している。 ・また、入札及び契約内容の妥当性については、第三者機関である入札監視委員会等により審議をいただいている。 ・各都市における取組の現状把握及び安全性等の検証を通じ、技術基準・指針(案)の作成を行っているところであるが、安全で快適な自転車走行空間ネットワークの整備のため、その充実を図っていく。 ・技術基準・指針(案)については、今後その周知方法についても検討をしていく必要がある。 	
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善②		本調査で把握した、各都市における取組みや自転車走行空間のネットワーク化に向けた交差点などの安全性等の検証結果等を踏まえ、ガイドラインを策定し全国へ効果的に周知する。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
自転車走行空間のネットワーク化に向けた交差点などの安全性等の検証をすとも、ネットワーク計画策定に向けた検討を行い、ガイドラインを策定していく。また、周知に当たっては地方整備局等を活用し、全国へ効果的に情報周知していく。			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

国土交通省
198百万円

調査発注・進捗管理

A.地方整備局(8地整)
143百万円

調査発注・進捗管理

【企画競争入札等】

B.民間企業(22社)
143百万円

各都市における取組の
現状把握、安全性の検証

C.国土技術政策総合研究所
40百万円

調査発注・進捗管理

【企画競争入札】

D.民間企業等(2社)
40百万円

安全性の検証、技術基
準・指針(案)の作成

【企画競争入札】

E.民間企業
15百万円

各都市における取組の現
状把握、技術基準・指針
(案)の作成

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.九州地方整備局			E.パシフィックコンサルタンツ(株)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	調査発注・進捗管理	28		各都市における取組の現状把握、技術基準・指針(案)の作成	15
計		28	計		15
B.(株)建設技術研究所			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	各都市における取組の現状把握、安全性の検証	21			
計		21	計		0
C.国土技術政策総合研究所			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	調査発注・進捗管理	40			
計		40	計		0
D.(財)国土技術研究センター			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	安全性の検証、技術基準・指針(案)の作成	25			
計		25	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	九州地方整備局	各都市における取組の現状把握、安全性の検証	28	-	-
2	関東地方整備局	各都市における取組の現状把握、安全性の検証	26	-	-
3	東北地方整備局	各都市における取組の現状把握、安全性の検証	20	-	-
4	中国地方整備局	各都市における取組の現状把握、安全性の検証	21	-	-
5	北陸地方整備局	各都市における取組の現状把握、安全性の検証	21	-	-
6	四国地方整備局	各都市における取組の現状把握、安全性の検証	11	-	-
7	近畿地方整備局	各都市における取組の現状把握、安全性の検証	9	-	-
8	中部地方整備局	各都市における取組の現状把握、安全性の検証	5	-	-
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)建設技術研究所	自転車走行空間整備に取り組む都市における現状把握、自転車走行空間の利用実態調査、交差点部における安全性の検証	21	1	100.0%
2	(株)ケー・シー・エス	自転車走行空間整備に関する調査、安全性向上のためのルール・マナー向上プログラムの作成	18	1	99.9%
3	(株)日本海コンサルタント	自転車走行空間整備計画の立案・実施、交通量調査、自転車走行空間の利用実態調査、交差点部における事故発生要因の整理	15	1	98.0%
4	復建調査設計(株)	自転車走行空間整備に取り組む都市における現状把握、交差点部等における交通実態調査	11	10	88.6%
5	(株)協和コンサルタンツ	自転車走行空間整備に取り組む都市における現状把握、自転車走行空間の利用実態調査、交差点部等における交通実態調査	11	10	75.4%
6	(株)ドーコン	自転車走行空間整備に取り組む都市における現状把握、自転車走行空間の利用実態調査	6	1	99.5%
7	開発技建(株)	自転車走行空間の利用実態調査、交差点部等における交通実態調査	6	1	99.7%
8	日本工営(株)	自転車走行空間の利用実態調査、交差点部等における安全性の検証	5	5	38.2%
9	(株)オリエンタルコンサルタンツ	自転車走行空間整備に取り組む都市における現状把握、自転車走行空間の利用実態調査	5	1	100.0%
10	(株)トーニチコンサルタント	自転車走行空間の利用実態調査、交差点部等における交通実態調査	4	1	100.0%

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国土技術政策総合研究所	安全性の検証、技術基準・指針(案)の作成	40	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)国土技術研究センター	交差点部等における自転車走行特性の把握・分析、自転車走行空間整備地区における自転車関連交通事故発生状況の整理	25	1	99.8%
2	パシフィックコンサルタンツ(株)	国内外の自転車の利用実態や通行環境に関する統計資料等の収集、自転車走行空間における自転車旅行速度に関する検討	15	1	100.0%
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	パシフィックコンサルタンツ(株)	各都市における取組の現状把握、技術基準・指針(案)の作成	15	1	99.97%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					